

新潟県において 高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜確認 今シーズン国内55例目！！

【農場概要】

場所：新潟県村上市（新潟県2例目）

飼養状況：約130万羽（採卵鶏）

【経緯】

1/5 死亡羽数増加の通報を受け、立入検査を実施、簡易検査で陽性判明

1/6 遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認

- 野鳥発生状況：23道県142事例（1/5現在）

飼養衛生管理基準の遵守、防疫対策の徹底をお願いします

- 農場敷地内・鶏舎周辺（特に水場周辺）の消毒を毎日行う
- 手指・長靴の消毒、消毒薬の適切な使用の徹底
※消毒を行う際は汚れを落とし、消毒薬は汚れたら交換
（最低1日1回交換）
- 衛生管理区域での衣服交換、鶏舎ごとの長靴交換の徹底
※長靴交換時、鶏舎内と外で使用する長靴の動線が混じわらないように注意
- 人・車両・物品の出入りの管理を徹底
- 畜舎、防護柵・防鳥ネットの点検・修繕
- 家畜の健康観察および異状の早期発見・早期通報の徹底

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

時間外連絡の場合は、警備室 0573-26-1114 にご連絡ください。